

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)長岡京市神足稲葉マンション	階数	地上13F
建設地	京都府長岡京市神足稲葉1番2の1	構造	RC造
用途地域	工業地域、法22条地域	平均居住人員	1,525 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年2月 予定	評価の実施日	2020年4月17日
敷地面積	14,746 m ²	作成者	不二建設株式会社一級建築士事務所
建築面積	3,865 m ²	確認日	2020年4月23日
延床面積	32,452 m ²	確認者	不二建設株式会社一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE=1.5 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%

②建築物の取組み 62%

③上記+②以外の 62%

④上記+ 62%

46 (kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.6

LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.6

3 設計上の配慮事項

該当	その他
居住者の快適な生活環境を維持する為、遮音性や断熱性を高めた。環境への配慮として、省エネルギー性を高めた建物とした。また周辺地域への配慮としてできる限りの緑化を計画した。	0
Q1 室内環境 隣戸間における生活騒音の配慮として、床・壁遮音性能を高めている。 住居部分に大開口の窓を設け昼光利用に努めている。	Q3 室外環境(敷地内) 周辺環境との共有空間をつくり出す工夫をし、アスファルト舗装面をできる限り少なくし、緑地部分を確保している。
LR1 エネルギー 住戸内の断熱性を高めて熱負荷の抑制に配慮している。 高性能設備機器を採用し、省エネルギーに努めている。 またコージェネレーションシステムを採用している。	LR3 敷地外環境 周辺環境に配慮し、適切な量の自転車置場・駐車スペースを確保している。 また、十分な廃棄物ゴミドラムを設置し、大規模な粗大ごみ置場を設置し、分別にも取り組んでいる。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される